

## 平成 29 年度第 1 回岩手県企業局経営評価委員会 議事録

## 次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶（畠山企業局長）
- 3 報告事項
  - (1) 平成 28 年度決算概要について
  - (2) 企業局職員育成ビジョンについて
  - (3) 第 5 次中期経営計画に係る平成 29 年度の経営目標について
- 3 議 事
  - (1) 平成 28 年度の取組評価について
  - (2) 平成 29 年度の第 1 四半期取組状況について
  - (3) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

## 出席者名簿

委員長	一関工業高等専門学校電気情報工学科 学科長	郷 富夫	
委 員	岩手県立大学総合政策学部 准教授	泉 桂子	
〃	いわて生活協同組合 常務理事	金子 成子	欠席
〃	株式会社浜銀総合研究所 シニアフェロー (公営企業 アドバイザー)	佐藤 裕弥	
〃	盛岡ガス株式会社 取締役総務部長	松川 顕	欠席
企業局	局長	畠山 智禎	
〃	次長兼経営総務室長	菊池 満	
〃	技師長	中屋敷 暢	
〃 (経営総務室)	管理課長	黒澤 俊一	
〃	主幹兼予算経理担当課長	村上 良二	
〃 (業務課)	総括課長	細川 普基	
〃	主幹兼事業担当課長	熱海 芳廣	
〃	電気課長	村上 敏弘	
〃	土木・施設担当課長	菊池 晋	
〃 (施設総合管理所)	施設総合管理所長	朝岡 薫	
〃 (県南施設管理所)	県南施設管理所長	野崎 裕	
事務局	経営総務室 経営企画課長	藤原 清人	
〃	経営総務室 経営企画担当 主任主査	赤岩 正昭	
〃	経営総務室 経営企画担当 主任主査	白井 孝明	
〃	経営総務室 経営企画担当 主査	及川 達也	
〃	経営総務室 経営企画担当 主事	山崎 仁嗣	

(委員 50 音順 敬称略)

(発言者)

(発言内容)

## 【 1 開 会 】

菊池次長

ただいまから、平成 29 年度第 1 回目の岩手県企業局経営評価委員会を開催します。本日暫時進行役を務めさせていただきます、次長の菊池です。どうぞよろしくお願いいたします。

開会に先立ちまして、今回出席しております名簿記載の職員のうち、今年度の定期人事異動による新任職員の紹介をさせていただきます。

まず、局長の畠山 智禎です。

次に、経営総務室管理課長の黒澤 俊一です。

次に、経営総務室主幹兼予算経理担当課長の村上 良二です。

次に、業務課主幹兼事業担当課長の熱海 芳廣です。

次に、業務課電気課長の村上 敏弘です。

次に、業務課土木施設担当課長の菊池 晋です。

次に、施設総合管理所長の朝岡 薫です。

次に、県南施設管理所長の野崎 裕です。

最後に私、次長兼経営総務室長の菊池です。どうぞよろしくお願いいたします。

以上、9 名が新任となります。よろしく申し上げます。

本日の企業局経営評価委員会は原則公開として開催しておりまして、ホームページでも掲載していますのでよろしくお願いいたします。それではお手元の次第に沿って進行していきます。開会にあたり局長の畠山から御挨拶申し上げます。

## 【 2 あいさつ 】

畠山局長

本日委員の皆様にはお忙しい中、また、お暑い中、出席していただきまして、誠にありがとうございます。皆様には日頃から企業局の業務に御指導いただきまして、厚く感謝申し上げます次第です。

まずもって、先般の福岡、大分の豪雨でお亡くなりになられた方々へお悔み申し上げますとともに、被災者の方へお見舞い申し上げます次第です。まだ予断は許さなく、引続き大雨も予想されているところで、九州、新潟のあたりまで何度も集中豪雨があるということを聞いております。

一方、岩手県の方は比較的空梅雨に近い形で、私ども水力発電に係わっている中、6 月 7 月に水が少ないという状況ですが、首都圏では水瓶であるダムの渇水で取水制限が始まったなど、気象、気候変動の中で降水のアンバランスといった面の影響がでてきているのかとも感じているところです。

私どもの業務につきましては、後ほど詳しく話しますが、決算の関係について、平成 28 年度決算においては、電気・工業用水事業とも、経常利益、純利益とも黒字となっております。一方では、さまざまなことが平成 28 年度にあり、2、3 申し上げますと、新規開発ということで高森高原風力発電の建設を去年から始めておりまして、来年 1 月の運転開始を目指して取り組んでいるところです。また、築川発電所の工事では 33 年度の運転開始に向

け取り組んでいるところでして、定礎式も今後執り行う予定で進めていますが、去年は台風 10 号の影響で高森高原風力発電所で 2 か月ほど行程が遅れてしまいまして、それでも来年 1 月の運転開始に向け鋭意進めているところです。また、そういった台風の影響に一言申し上げますと、岩泉町、久慈市でも大きな被害がでたところでした、企業局でも復旧復興に役立ちたいと思い、具体的には龍泉洞の LED 照明の支援や復旧整備の支援、あるいは久慈市のアンダーパスの照明の支援であるとか、そういったところを支援させていただいた経緯があります。

また、工業用水道では黒字を計上しましたが、やはり長期的に見て水の需要が厳しい状況になっており、去年も一部ユーザーの撤退という報道がなされたところでありまして、なかなか予断を許さない状況になっております。こういった中でありますが、私ども中期経営計画をベースに委員の皆様方からの御指導アドバイスをいただきながらしっかりと取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

本日の議題に関しましては、平成 28 年度の評価、そして平成 29 年度の第 1 四半期の取組状況と言ったところを議題とさせていただいておりますので、皆様方には様々な観点からの忌憚のない御意見をいただきますようお願いしまして、御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

菊池次長

なお、金子委員、松川委員におかれましては本日都合によりまして、欠席することで連絡いただいておりますので御了承願ひします。それでは早速議事に入りたく存じます。以降の議事進行は、評価委員長である郷委員長、よろしくお願ひいたします。

郷委員長

本日、議事進行を務めさせていただく委員長の郷です。よろしくお願ひします。

本日の内容ですが、議事に入る前に報告事項として決算概要、また、昨年度に策定を進めていた職員育成ビジョンなどについて報告いただきます。その後、先ほども話のありました本日の議事、平成 28 年度の取組評価についてと平成 29 年度の第 1 四半期の取組状況について審議させていただきます。

平成 28 年度の取組評価は昨年度末に暫定評価をしたものですが、年度結果がまとまりましたので、改めて今回審議いたします。また、平成 29 年度の第 1 四半期の取組状況につきましては、平成 28 年度の取組状況を踏まえて経営目標などを見直して取り組んでおりますので、その状況報告となります。事務局から配布されたタイムスケジュールに沿って進行しますので、御協力をお願いします。

それでは、報告事項について事務局から説明をお願いします。

## 【 3 報告事項 】

事務局より、下記資料に基づき、「(1)平成 28 年度決算概要」、「(2)企業局職員育成ビジョン」、「(3)平成 29 年度の経営目標」について、3 件まとめて報告を行った。

参考資料 1 平成 28 年度決算概要

参考資料 2 企業局職員育成ビジョン（概要版）

参考資料 3 第 5 次中期経営計画経営目標

郷委員長 ありがとうございます。ただいまの説明について御質問・御意見ありましたらお願いします。

佐藤委員 いただきました報告事項について、確認の観点からの質問とコメントをしたいと思います。

まず、参考資料 1 の電気事業会計決算については、電力の供給状況については前年を下回る状況となっているとのことでしたが、それぞれ理由があり、一定の利益水準を確保しているということで、今後もしっかりと経営してほしいという要望です。

工業用水道事業では、先ほどの報告の中で、経常費用で人員構成の変更など、外部監査対応の報告をいただきました。確認ですが、参考資料 7 に外部監査報告の指摘内容がありましたが、これらについて電気あるいは工業用水道事業では既に、経営悪化要因が織り込み済みなのかどうか、あるいは今後どのような影響があるかということをも簡潔にコメントいただければと思います。

次に参考資料 2 の職員の育成ビジョンにつきましては、ご紹介いただいたとおり、人員構成、職員数の減少という問題は、組織がしっかり対応し、人材育成それに伴う戦略の中で対応してほしいという要望です。

参考資料 3 では、経営目標については一部下方修正がありましたが、台風の影響等、しかるべき要因があつての下方修正ということでしたのでやむをえないということで、今後しっかりと対応願いたいとのことでした。

郷委員長 ありがとうございます。今の人件費等の今後の影響についてコメントいただければと思います。

藤原経営企画課長 従前は、本局の人員につきましては全て電気事業会計で負担しておりましたが、監査で工業用水道事業については工業用水道で負担するよう意見がありまして、結果、本局人員の内 3 名分については、電気事業会計から工業用水道事業会計に変更しております。年間で 3 千万ほどの費用が電気事業では減る方向ですので収益があがり、工業用水道では増える方向ですので収益が下がることとなりました。工水につきましては費用増となりますので、工事の計画等を少し見直し、全体的には赤字にならないように変更しております。

佐藤委員 承知しました。外部監査の結果には非常に重要な指摘が含まれているようですので、今後しっかりと局として受け止めて、対応できるところは対応してほしいと要望しておきます。

なお、意見を言うておきますが、実際の外部監査報告の報告書は拝見していないので正確なところではありませんが、電気、若しくは工業用水道事業にとって本当にいいのかと思うところがあり、特に意見の中では疑問を感じた部分もありますので、そういった部分では、公営企業の特徴をしっかりと反映したうえで、局の中に取り入れるべきところは取り入れ、そうでない部分についてはしっかりと経営していくという方向でお願いしたいという意見を申し添えます。

郷委員長 ありがとうございます。そのほか御意見ありますでしょうか。

泉委員 些細なことですが、参考資料の 2 にありました歴史的資産の共有と活用のところ、50 年、60 年を記念誌と出されているようですが、こちらの委員会の前に目だけをとおそうと思ったのですが、盛岡市の市立図書館にはこちらの本が入っていない、もし発行されることありましたら配布先を増やしてもよいのではないかと思います。要望です。

藤原経営企画課長 ありがとうございます。30 年誌、50 年誌については製本したものを作成していますが、60 年誌については局内向けということで外部への公表はしていませんでした。

郷委員長 よろしいでしょうか。そのほかはありますか。では、次の議題に移ります。

#### 【 4 議事 】

郷委員長 それでは議事の 1 番目「平成 28 年度を取組評価」の審議に入ります。先ほど申し上げたとおり、前回、実績見込を基に暫定評価をしていましたので、それから変更点がありましたら、その点を中心に説明をお願いします。

また、説明は電気事業、工業用水道事業、共通的事項の 3 つに分けて行ってもらいます。それでは電気事業の方から説明願います。

##### (1) 平成 28 年度を取組評価について

経営総務室 藤原経営企画課長が下記資料を用い、平成 28 年度を取組評価（案）について説明。最初に電気事業から説明を行った。

資料 1 平成 28 年度 評価の総括（案）

資料 2 平成 28 年度 経営評価総括表（案）

資料 3 平成 28 年度 行動計画取組状況一覧表

郷委員長 ありがとうございます。ただいまの説明に関して、質問・御意見等ありますでしょうか。

泉委員 資料 2 の 5 ページのところですが、築川の発電所について水利権の手続きに時間を要したとあるのですが、もう少し内容を詳しく聞きたいと思いません。

菊池土木施設  
担当課長 この点につきましては、平成 27 年度から河川管理者と事前協議を進めており、申請までの期間は概ね順調に進んでいたのですが、河川管理者の審査に時間がかかりまして、当初 10 月頃に許可が得られると思ったのですが、それから 2 か月ぐらい伸びたということになっています。

郷委員長 よろしいでしょうか。ほかにありますでしょうか。では、私の方からですが、概ね良好という評価が多いのですが、良好と概ね良好との違いはどのようなものでしょうか。

藤原経営企画  
課長 参考資料の 5 の裏側を見ていただきたいのですが、評価の考え方が書いてあります。良好、概ね良好、見直し等が必要の 3 段階で評価しているのですが、良好は見直しを要する点が無い場合、概ね良好は見直しすべき点があるのですが、経営目標の達成に与える影響が小さい場合、見直し等が必要は、経営目標に与える影響が大きい場合としております。概ね良好については、例えば経済性の確保ですと、工事を計画どおりにやっていますが、工事に少し見直しが必要となっております。見直しが必要となったのですが、結果的に経営目標の達成に影響が少ないだろうというものは、このように概ね良好としております。今回高森高原風力発電所の建設では工程等の見直し等が必要となっておりますが、こちらは運転開始時期が 2 か月遅れるということもあり、見直し等が必要という評価をしております。

郷委員長 ほかにございますか。なければ次の工業用水道事業について説明をお願いします。

(1) 平成 28 年度の取組評価について（工業用水道事業）

資料 2 平成 28 年度 経営評価総括表（案）

資料 3 平成 28 年度 行動計画取組状況一覧表

郷委員長 ありがとうございます。ただいまの工業用水道の説明について、御質問・御意見あればお願いします。

佐藤委員 7 ページの⑥経済性の確保について、確認の観点から質問したいと思えます。経営目標の実績 107% で達成と評価になっていますが、確かに評価は達成でよいと思えますが、3 問題点で報告がありましたとおり、大口ユーザーの撤退、外部監査への対応による経費の見直し、これは将来に大きな影響を与える要因であって、大きな問題を抱えながら達成ということはいいかどうかということが気になりました。達成という評価は平成 28 年度のデータですのでそのまま結構ですので、何かしら限定的な意見を付す必要がある

のかどうか、意見を聞かせ願えればと思います。

細川業務課総  
括課長

いま御意見頂戴しました件ですが、人件費は当然費用の増ということで経営に影響があることは承知しており、それを踏まえて平成 29 年度の当初予算を編成し、平成 30 年度以降の概ね 10 年間の長期収支も検討し、試算の中にはその辺を織り込んだ上で、今後どのようにするか、もう少し修繕費・改良費を見直す余地はないかなどの検討、あるいは今年度アセットマネジメントの考え方を取り入れた将来の修繕改良計画を作成しようと業務委託を行ってありまして、データを整理するというにとりかかっています。そういったことを行いながら、今後の収支を十分に見据えつつ、事業展開していきたいと考えております。

藤原経営企画  
課長

先ほどの評価のコメントが必要ではないかということについては、事務局にて表現を検討していきたいと思えます。

佐藤委員

今の事務局の説明で状況については承知しましたので、評価についてはこのままでよろしいと思えます。問題点については、今後どこまで反映できるかということについては、今後の予算、決算、アセットマネジメントなどの中で反映していただければよいと思えます。

郷委員長

ほかになにかありますでしょうか。

郷委員長

それでは私の方からですが、今の佐藤委員の話にもちょっと関係するのですが、先ほどの包括外部監査の意見による人件費を 3 千なにがしとおっしゃったのですが、詳細はどのようなものなのでしょうか。

村上主幹兼予  
算経理担当課  
長

人件費のケースでございますが、3 名分で 5 千万円余となっておりますが、その内訳としては、3 名分の給与費が 2,700 万円余、その他に退職給付引当金で 2,800 万円余、工業用水の費用が増えるということです。なお、給与費については、今後継続的に増ということになりますが、退職給付引当金につきましては一時的な引当となります。

郷委員長

ありがとうございます。そのほかはよろしいでしょうか。では次に進みます。共通的事項の説明について説明をお願いします。

(1) 平成 28 年度の取組評価について（共通的事項）

**資料 2** 平成 28 年度 経営評価総括表（案）

**資料 3** 平成 28 年度 行動計画取組状況一覧表

郷委員長

ありがとうございました。ただいまの共通的事項の説明について御意見・御質問あればお願いします。

泉委員 10 ページの地域貢献のところ、こちらには書いていないのですがホームページを見ると、民間の木質バイオマスの利用に対し支援を行っているとして書いてあったのですが、これは今も継続されているのでしょうか。

藤原経営企画課長 県で行っている木質バイオマスへの利用促進事業に対して、一般会計への繰出金を通じ、企業局が資金的に支援しているという形で支援を行っております。

泉委員 間接的には企業局の支援をいただいているということなのですが、企業局の名前を出すのは難しいのでしょうか。そういったバイオマス関係のイベントに参加する機会があったのですが、企業局が支援をしていることを知らなかったため、もったいないなと思いました。

藤原経営企画課長 一般会計への繰出しの際は、財源は企業局からである旨を周知していただくようお願いをしているところではありますが、周知がうまくなされていないものもあると思われます。

郷委員長 ほかにありますでしょうか

佐藤委員 8 から 9 ページの共通的事項のところでのコメントですが、一つは 8 ページの地域貢献の温室効果ガス削減については、企業局にとどまらず世界的に重要な取組であって、しかも達成できているところですので、今後強く継続していただきたいということと、もう一つは企業局育成ビジョンを作って、この仕組みをこれから活用していくということですので、達成という評価で十分かと思われます。この 2 つとも今後の企業局の組織風土、企業文化の醸成につながるものなので、しっかり継続してほしいということを要望としてお伝えします。

郷委員長 ありがとうございます。そのほかありますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは、平成 28 年度を取組評価については、先に工業用水道事業の評価に対し、将来に対する影響を含めてコメントを記入するという御意見がございました。この出されました意見を取り入れながら、最終的に整理を行いまして確定・公表することとしたいと思います。表現については委員長に一任していただくということで御異議ありませんでしょうか

(異議なし)

郷委員長 ありがとうございます。それでは次の議題に移ります。

続きまして平成 29 年度第 1 四半期の取組状況について協議を行います。先ほどと同じく、電気事業、工業用水道事業、共通的事項の 3 つに分けて、



質疑応答を行います。それでは電気事業について説明をお願いします。

(2) 平成 29 年度の第 1 四半期取組状況について

経営総務室 藤原経営企画課長が下記資料を用い、平成 29 年度の第 1 四半期の取組状況(案)について説明。電気事業から説明を行った。

**資料 4** 平成 29 年度 経営評価総括表(第 1 四半期)(案)

**資料 5** 平成 29 年度 行動計画取組状況一覧表(第 1 四半期)(案)

郷委員長 ありがとうございます。ただいまの説明について御質問・御意見ありませんでしょうか。

郷委員長 それでは私から、3 ページ目の風力発電の電力量達成率が 78.8%となっていますが、この故障原因が設備異常とあります。どのような内容でしょうか。

村上電気課長 稲庭高原風力の故障につきましては、主に電子機器、あるいは電気設備に関する故障となっております。具体には風車を制御するコンピュータ、又は発電した電気を変換する装置などが故障しております。これは風力発電に特有な機器の故障であって、その他の発電所で同様な故障が発生するおそれはございません。

郷委員長 ありがとうございます。それから 5 ページ目の未利用資産の売却の話がありますが、これはどのようなもので、売却見込どのようになっているのか、御説明いただければと思います。

村上主幹兼予算経理担当課長 未利用資産についてですが、現在北上市にあります、工業用水の職員が入居しておりました公舎の跡地ですとか、胆沢第二発電所の近くにありますが、こちら職員も公舎になりますけれども、どちらも未利用資産という位置づけで売却の手続きをしております。建物についてはどちらも撤去しておりますがどちらも更地になっております。なお、平成 29 年度現在、公告中ですが、まだ申し込みが来ていない状況です。

郷委員長 ありがとうございます。もう一つですが、6 ページの高森高原風力の新規開発で工程が遅れて、見直しとありますが、運転開始が遅れたらその分の損失というものは大きいのでしょうか。

村上電気課長 見直しの結果、運転開始時期が 2 か月遅れました。こちらの高森高原風力は固定価格買取制度を採用しており、運転開始してから 20 年間売電できるということで、運転開始が 2 か月遅れましたが、その分固定価格買取制度の期間が 2 か月後ろにずれますので、総収入的には変わらないものとなっております。

また、平成 29 年度収入としては、その減収分を見込んでおります。

郷委員長 ありがとうございます。他に御質問・御意見はありますか。

佐藤委員 電気事業の第 1 四半期の総括については、特に言うことはございませんが、あえてコメントさせていただくとすれば、5 ページの経済性の確保で 2 番の行動計画に記載のとおり、今後の売電方法と電力システム改革への進展への対応とあり、これ自体が今後将来の企業局にかかる重要な点であるという意識を持っています。今後の行動計画の中で取り組んでいくものと思いますが、企業局の 50 年の歴史的を有する中で、おそらく電力システム改革に対する対応というのは歴史的にもない取組となっているでしょうから、ここについてはしっかりと取り組んでいただきたいと要望させていただきます。

藤原経営企画課長 電力システム改革への対応につきましては、1 ページ目のところで今後の売電方法の検討を経営目標としておりまして、この目標に向けて取り組んでいく予定としております。

郷委員長 その他はございますか。なければ、次の工業用水道事業に移ります。

## (2) 平成 29 年度の第 1 四半期取組状況について (工業用水道事業)

資料 4 平成 29 年度 経営評価総括表 (第 1 四半期) (案)

資料 5 平成 29 年度 行動計画取組状況一覧表 (第 1 四半期) (案)

郷委員長 ありがとうございます。ただいまの説明に対して、御質問・御意見ございましたらお願いします。

郷委員長 それでは私の方からですが、供給停止について、工業用水道の方は今年の四半期も、昨年も発生していないようですが、過去の大規模な供給停止の事例などありましたら説明いただければと思います。

藤原経営企画課長 過去の供給停止の事例ですが、基本的には配管から水が漏れてその復旧工事に給水を停めたことがあります。最近ですと油漏れの事故で、河川に重油などが流れだし、そのため取水を停止しなければならず、供給停止が発生したことが 10 年ぐらい前に発生しております。その時が一番長い給水停止となり、3 日程度停止したと記憶しています。

工業用水の供給停止については、指標である平成 22 年以降の平均で 0.3 件と、年に 1 回あるかないかという頻度です。

郷委員長 ありがとうございます。他に御質問・御意見はありますか。なければ、次の共通的事項に移ります。

## (2) 平成 29 年度の第 1 四半期取組状況について (共通的事項)

資料 4 平成 29 年度 経営評価総括表 (第 1 四半期) (案)

資料 5 平成 29 年度 行動計画取組状況一覧表 (第 1 四半期) (案)

郷委員長            ありがとうございました。ただいまの共通的事項の説明に対して、御質問・御意見ありましたらお願いします。

泉委員                9 ページのところの植樹活動支援事業で、二次募集という項目があったのですが、10 月 31 日まで募集を行うとあります。これは仮に採択になったらその年度内に植える必要があるということによろしいでしょうか。

藤原経営企画  
課長                 そのとおりです。

泉委員                冬にかかる期間であり、苗木がきちんと根付くか心配でした。

藤原経営企画  
課長                 おっしゃるとおりで、本来は夏前に植樹を終える、遅くても秋ごろには終わらせるものですが、過去には 10 月、11 月に植えた経緯もあり、このような期限としました。

郷委員長            ほかに御質問・御意見ございますか。

郷委員長            それでは私から、資料 5 の 1 ページの新規取組項目に電源接続案件募集ルールに応募したということがありますが、これは全国からたくさん応募があるようなものでしょうか。

細川業務課総  
括課長                今回募集しているのは、北東北 3 県が対象となっております。具体的には岩手県と宮城県をつなぐ送電線の容量が足りなく、ここを増強しないと先ほどの 3 県に太陽光発電などの発電設備を作っても系統に連系することが難しい状況となったということで、送電線増強に費用を出せる事業者、費用を出しても事業採算が成り立つ事業者へ募集をかけているということです。企業局でも将来の新規開発を見据えていくつか手を挙げている状態です。

郷委員長            ありがとうございました。他はよろしいでしょうか。

郷委員長            では、今様々な御意見をいただきましたが、参考になる意見が出されたと思いますので、是非参考として今年度の取組の方を継続していただければと思います。

次に進みますが、その他について委員の方から何かあればお願いします。全体を通して構いませんのでよろしくをお願いします。

郷委員長            なければ、本日の議題は以上になります。事務局からなにかありますでしょうか。

#### 4 その他

事務局から、議事録、今後の予定について連絡。

郷委員長           それでは、本日事務局が準備した議事は全て終了となります。議事進行に御協力いただき、ありがとうございました。事務局にお返しします。

#### 【 閉会 】

菊池次長           長時間の御審議、たいへんありがとうございました。貴重な御意見・御助言につきましては、今後の業務の参考にさせていただきながら、着実に中期経営経計画を推進して参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。それでは閉会に当たりまして局長から一言御礼を申し上げます。

畠山局長           本日は、誠に熱心に長時間にわたりまして御議論、御審議いただきましてありがとうございます。私どもから資料をお送りして、おそらく 1 週間程度しか時間がない中で、委員の皆様にはかなり読み込んでいただいて、だいぶ御意見を頂戴して、大変感激し、感謝申し上げます。頂いた御意見について 2、3 申しますと、包括外部監査の対応に関する意見、これについても意見を踏まえまして慎重に対応したいと考えておりますし、記念誌の話もありました。御意見に従いましてお出しできるものは資料を提供させていただきたいと思ひます。また、工業用水道事業の長期的な見通しの関係で御意見いただきましたので、委員長と御相談させていただきながら文言の修正を行いたいと思ひます。そのほか、木質バイオマス関係での PR が不足していた点も、積極的にアピールする方向で検討して参りたいと思ひます。

なお、様々御意見いただきましたので、御主旨を踏まえまして今後しっかり対応していきたいと思ひますので、引続き御指導賜りますようによろしくお願ひ申し上げて御挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

菊池次長           それでは、これもちまして、平成 29 年度第 1 回岩手県企業局経営評価委員会を終了いたします。大変ありがとうございました。